

いちごうしん 通信

加古川市立平岡北幼稚園
令和4年 No.2
R4. 7. 20



お星さまいっぱいきれいだな♪

隣の文化センターにプラネタリウムを観に行きました。夜空に輝くたくさんの星に「うわぁ～きれい!」「赤や青に光ってる」とそのきれいさや美しさを感じ、より一層、夜空や星、宇宙に興味をもった子ども達です。「宇宙に行ってみたいな」「宇宙では体が浮くんだよ」と知っていることを話したり、イメージを膨らませたりして遊ぶことを楽しみました。

そして七月七日は七夕の日。笹飾りを作ったり、短冊を書いたりし、お家の人と一緒に飾りました。七夕まつり会では歌を歌ったり、ペープサート劇を見たりして楽しい時間になりました。日本の伝統行事に親しみをもったり、夜空や宇宙等に夢を膨らませたりしながら夏の夜空に夢を広げてほしいと思っています。ぜひお家でも夜の星を眺めてみてくださいね♪



好きな遊び～どろんこ遊び、とい遊び～

砂場で遊ぶことが好きな年少児。大きなスコップで穴を掘って楽しんでいました。「水入れてみよ!」とバケツで水を穴に入れ始めました。「もっと!水入れよ!」と、水道と砂場の間をバケツを持って何回も行ったり来たり。「あれ?水入れたのに、もうなくなってる」「私も水運びわ」等、笑顔で言いながら、心を弾ませている子ども達。繰り返し遊ぶ中で、穴を広くして友達と一緒に入れるようにし、飛び込んで泥の感触や、泥水の跳ね返りを楽しんでいます。年長児は「落としても壊れない泥団子を作ろう!」と砂場の砂や、ピンクの家の近くの土を使ったり土の種類の違いに気付いて試行錯誤しながら作っていました。「1日置いたら固くなるよ」と話し、翌日に見てみると昨日よりカチカチに!落としても壊れない泥団子ができました。それを樋のコースで転がし、どちらが壊れずに遠くまで転がるか競うゲームを作ったりしていました。友達と考えを出し合い、工夫する(思考する)楽しさを感じてほしいと思います。



梅雨はおもしろいことがいっぱい!

「梅雨って知ってる?」と聞くと、「雨がずーっと降ること」と教えてくれた子ども達。外で遊べなくて残念そうでしたが、クラスに仲間入りしたカタツムリの様子を見たり、触るとつのが引っ込むことに気付き、何度も繰り返してみたりして梅雨時期の楽しい出会いを喜んでいました。そして、雨上がりの散歩では、アジサイのつぼみを見付け、「何色の花が咲くのかクイズ」をしました。「真ん中が紫だから紫色!」「隣のアジサイが水色だから同じ色かも!」と自分なりに予想して楽しんでいました。雨粒見付けでは雨上がりの日に野菜の葉っぱや鉄棒等の固定遊具、様々なところについた雨粒を見付け、「ここにもあるよ!」と嬉しそうに教えてくれました。草に付いた雨粒はキラキラしていて「めっちゃきれい!!」とそのきれいさに心を動かしていました。

雨の日だからできないこともあるけれど、雨だからこそできることや、気付けることもあることを知り、実体験から豊かな感性を身に付けてほしいと思います。



水・泡気持ちいい!!

プール遊びでは水の中を走ったり、パタ足をしたりしながら水の気持ち良さを感じながら楽しみました。最初は不安そうにした幼児もいましたが、口や鼻、顔付けにも挑戦しました。苦手なことにも「やってみよう」という気持ちをもてるようになってほしいと思っています。

普段は幼稚園で泡石鹸で手洗いしている子ども達ですが、この日は固形石鹸を泡立てるところからスタート!裏ワザでネットを使いながら、あわあわにして、自分のハンカチを洗いました。「くるくる回したら洗濯機みたい!」「綺麗になったかなあ」と言いながら楽しく洗濯をしました。洗い、すすぎ、脱水をし、干すことにも挑戦。洗濯ばさみに悪戦苦闘しながらも真剣な顔で頑張っていました。いろいろなことに楽しんで挑戦し、遊びながら生活経験が豊かになるように取り組んでいきたいです。



夏祭り

PTA主催の夏祭りがありました。地図と双眼鏡を持って出発!「どれからしよー」「魚釣りに行こう!」と年長児と年少児のなかよしペアで、楽しいゲームや工作などのお店を回ることを楽しみました。隠れているキャラクターを探すミッションもあり、双眼鏡で真剣に探していました。地域のお祭りも中止となっている中、保護者の方が子ども達のために考え、準備をしてくださったこと、きっと良い思い出になったことでしょう。ありがとうございました。



親子交通安全教室

ビデオを見たり、実際に信号を見て横断歩道を渡ったりし、交通安全についてたくさん学びました。飛び出しくんという人形が轢かれてしまう瞬間に衝撃を受けた子ども達。自分で右左右を確認したり、手を挙げて道を渡ったりし、交通安全に気を付けようという気持ちをもつことができたと思います。特に年長児は小学校に向けて自分自身で気付けられるようになってほしいと思っています。交通安全教室で学んだことを忘れないでください。

